

# 2014年 平和国家日本の建設に向けた第一歩を

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、安倍政権暴走の一年であると同時にアベノミクスへの国民的な期待が高まった一年でもありました。

なぜ安倍政権は、何かにとりつかれたように秘密保護法、国家安全保障会議設置法、社会保障改革プログラム法、生活保護法改悪などを次々と強行したのでしょうか。にもかかわらず、なぜ安倍政権は50%近い支持率を維持しているのでしょうか。その背景には「没落する日本への不安と焦り」があると考えられます。経済成長がストップして約20年。この失われた20年の間にGDPで中国に抜かれ、韓国やASEAN諸国も順調に経済発展しています。GDP規模でインドやブラジル、そしてロシアなどに抜かれるのも時間の問題です。日本の世界、そしてアジアでの影響力は確実に低下しています。閉塞感、今や「没落する日本への不安と焦り」に変わってきているといえます。

安倍政権は、軍事大国化と「世界で一番企業が活動しやすい国」づくり、そして恥も外聞も捨てた「原発売り込み」など

## 兵庫県高等学校教職員組合

中央執行委員長 雨松 康之

によって再びアジアでの覇権を手に入れようとしています。憲法9条を変えるためには、軍事衝突による危機の演出も辞さないでしょう。昨年末の靖国神社参拝はそのための地ならしです。

一方、国民は「没落する日本」への処方箋を求めています。アベノミクスへの期待の背景には「何か展望を示して欲しい」との切実な願いがありました。怪しい「毒まんじゅう」と思いながらも期待せざるを得なかったのです。

今国会では集団的自衛権の見直し、国家安全保障基本法の提出が予定されています。もしこれらが強行されれば、いつ軍事衝突が起こり戦死者が出てもおかしくない事態となります。絶対に許してはなりません。今年は、安倍政権の暴走を止め、成熟した平和国家日本の建設という対案を示し、その建設に向けた第一歩を歩み出す年にしたいものです。



発行所  
神戸市中央区北長狭通5-2-10  
兵庫県高等学校教職員組合  
TEL 神戸 (341)6745 ~ 6747  
E-mail  
honbu@hyogo-kokyoso.com  
http://www.hyogo-kokyoso.com  
発行人 兵庫県高等学校教職員組合中央執行委員長  
雨松 康之  
編集人 稲次 寛  
定価 1部 20円  
半年分 120円  
組合員の購読料は組合費含め徴収

## 単組・支部 ごあいさつ

市高 委員長 水川 景三

あけましておめでとうございます。

確定交渉で組合員をこえての署名のよびかけが要求の前進につながりました。広い視野と構えで運動を進めて行くことが大事だと胸に刻みたいと思います。

従組 委員長 大谷 弘志

明けましておめでとうございます。

近年、技能労務職員は非常に厳しい状況の中におかれています。辛いのはなかなか明かりが見えてこない情勢であるということです。大きな不安を抱えています。12月には給料が3度もあると喜んでいたことが懐かしく思います。あの喜びをもう一度味わいたいものです。

今年度の確定では国に強制された賃下げが今年度末で終わることが決まりましたが、県行革は再交渉となっています。2月の確定で廃止に向け全力を尽くします。

今後の技能労務職員の前途が明るく開かれるよう、今年も執行部一丸となって頑張ってください。今年もよろしくお祈りします。

障教組 委員長 宮崎 智子

春、姫路しらさぎ特別支援学校

(仮)が開校されますが、県はスクールバス添乗の民間委託を考えています。24名の介助員さんの雇用も危ぶまれます。県は障害のある子どもたちの安全安心な通学の保障を！！

尼崎支部長 栢尾 三一

明けましておめでとうございます。

昨年は県教委交渉がたくさんあった。国や県の動きがなにかおかし。この「おかし」という気配を大事にしながら頑張ろう。

東阪神支部 手崎 道雄

あけましておめでとうございます。

安倍首相がつくろうとしている「戦争をする国」は御免です。未来に禍根を残さない国づくりをしていきましょう。

西阪神支部長 先田 業哲

「新年あけましておめでとうございます」という毎年の風情が消えて、静かに時間だけが通り過ぎていくような新年に誰がしたのか！日本国憲法に則り「教え子を再び戦場に送るな」と大合唱したい年の初め。今年も教職員の諸権利を守り発展させるために団結頑張ろう！

県高支部長 永易 茂雄

願い事が、一つでも多く叶えられますように。  
平和の糸口が、一つでも多く見つけられますように。  
一人一人の努力が、一つでも多く報われますように。

東播支部長 松野 吉高

昨年は戦争への道を歩み始めたこと

に危機感を持ちました。辺野古の埋め立て許可も出ます。国民の声を聞くという当たり前の政治を取り戻しましょう。

北播支部長 三谷 悟

生活の安心・安全を願い、消費税

増税、秘密保護法案、平和問題、原発問題と様々な課題の中、教育に責任を持つ私たちだからこそ、取り組まなければならないと思います。飛躍の年になるよう、一人でも多くの仲間を増やしがんばりましょう。

中播支部長 西山 和広

生徒にはいつも「少しでも賢くなっ

て卒業してほしい」と言っています。国家にだまされないように、私ももっと勉強していきたいと思っています。

西播支部長 藤本 慎司

年末の秘密保護法に続き、共謀罪・

集団的自衛権という二の矢、三の矢が用意され、暗雲のたちこめる日本ですが、何とか希望の光を見出す一年にしていきたいと思っています。

但馬支部長 川口 八郎

「力」の論理で弱者切り捨て、生活

より「秘密」保護のブラック社会、次は「愛国心」背負って戦場か。そんな「アベ」二毛負ケズ、憲法を守り、尊厳ある社会、希望ある未来を子どもたちへ。

丹有支部長 大垣 泉

昨年からの政治の動きを見ると、

反動化と右傾化の流れがはっきりと強まってきていると思います。「憲法改正」の企てなど絶対に許さない闘いが必要です。ともに頑張りましょう。

淡路支部長 松下 利明

きな臭い生きにくい時代になりました。

組合活動がますます重要になってきます。より良い未来を見つめて、今年もみなさんとともに力強く歩んでゆきたいと願っています。

県「行革」賃金カット終了、介助員雇用確保

13確定越年3大要求署名にご協力をお願いします

集約は1月23日(木)までに高教組本部です。